

陸上自衛隊饗庭野演習場で新型輸送機オスプレイを活用した日米合同訓練が、10月に実施されるとメディアで報道されました。

日米安全保障体制における沖縄県民への生活環境に与える影響の軽減が求められていますが、今回の訓練については、事前に滋賀県にも地元自治体にも政府からの説明はありません。

オスプレイにおいては、昨年4月11日のモロッコや6月13日のフロリダにおいて発生した事故など安全性の問題が強く指摘されており、今回訓練場所となる地元自治体をはじめ地元住民に不安をもたらしています。

よって、政府におかれては、以下の事項について早急な対策を講じるよう強く要望をします。

#### 記

- 1 オスプレイにおける事故原因の分析と安全対策の実施に関する説明を行い、その安全性が確認されること。
- 2 低空飛行の訓練内容、飛行ルートや時間帯により周辺地域に及ぼす危険性、騒音など地元自治体や住民へ説明し理解を得ること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

平成 年 月 日

近江八幡市議会議長 善住 昌弘

内閣総理大臣 }  
防衛大臣 } 宛